



凍結胚移植について

凍結してある受精卵の移植には、2種類の方法 **ホルモン補充（排卵させない）周期、自然（排卵させる）周期** があります。どちらの方法も妊娠率には差はありません。生活スタイルや月経周期などでどちらの方法で行うか医師と相談して方針を決めます。

保険診療で凍結胚移植を行う場合は保険の性質上、ホルモン補充周期で行うことが多いです。

スケジュール

月経
2～3日目

採血や内診（超音波）を行います。採血結果を1時間程お待ちいただきます。

ホルモン補充周期

エストロゲンホルモン剤の処方を行います（テープ、ジェルまたは内服の相談）。

月経
8～10日目

超音波で子宮内膜の厚さを測定します。

子宮内膜の厚さが

8mm
以上

8mm
以下

子宮内膜の厚さを8mm以上になるまでテープ、ジェルまたは内服を続けます。

子宮内膜の厚さが8mm以上にならない場合

胚移植予定日
決定

胚移植中止

次周期へ

この日から数えて
分割胚 ⇒ 最短で4日後
胚盤胞 ⇒ 最短で6日後
の胚移植予定となります。

- ご都合により2、3日程度であれば胚移植日をずらすことは可能です。但し、最短胚移植日より前への移動はできません。
- 黄体ホルモンの腔剤が始まります。

自然（排卵）周期

排卵誘発剤が必要な方は、内服薬や注射の予定が決まります。

月経
12～13日目

超音波で子宮内膜の厚さと排卵の予測のため卵胞サイズを測定します。

排卵が
近そう

排卵は
まだ

後日再診
卵胞が発育するまで
超音波で確認していきます。

月経
14～15日目頃

排卵特定のため連日の診察となることがあります。
超音波やホルモン採血の結果で排卵日を特定します。

排卵確認ができた
かつ

子宮内膜が8mm以上ある

胚移植予定日
決定

- 子宮内膜が8mm以下の場合は胚移植が中止になります。
- 胚移植日の変更はできません。
- 黄体ホルモンの補充をすることがあります。
- 胚移植が休診日にあたる時は胚移植中止となります。



移植予定日
前日または前々日

ホルモン補充周期

採血をして、薬が正しく使えているか、胚移植をして
良いホルモン状態であるかどうかの確認をします。

自然（排卵）周期

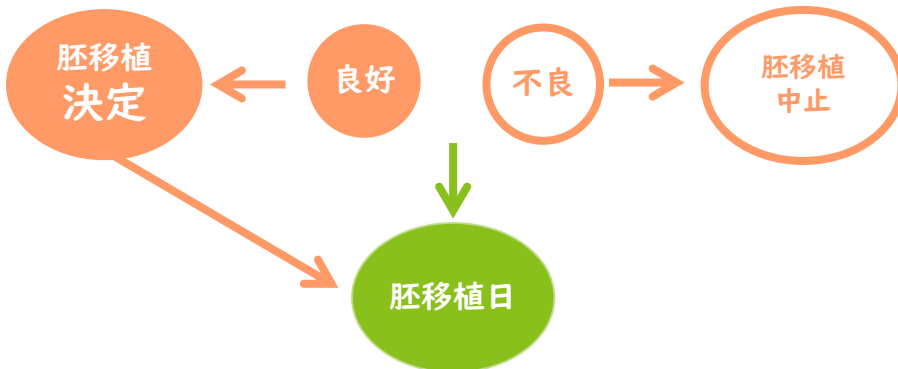
排卵確認後かつ胚移植予定日前に採血をして、胚
移植をして良いホルモン状態であるかどうかの確認
をします。

ホルモン採血結果が

採血がある日は1時間程お待ちいただくため、

午前は11:30前、午後は18:00（土曜日は16:00）前まで

にご来院ください。



- 胚移植当日来院時間 月・火・水・金・土 13:30～
木 13:00～

- 時間変更はできません。1時間程で終了します。
- お子様連れはできません。

- 判定日は胚移植日から数えて 分割胚移植 ⇒ 11日後
胚盤胞移植 ⇒ 9日後

妊娠
判定日

採血

- 妊娠判定で陽性が出た方は、その後約1か月間、週1回程の受診が続きます。
また、ホルモン剤は妊娠判定後さらに4週間程続きます。



ホルモン補充周期	自然周期(排卵周期)
すべての方が対象	月経周期が比較的順調、自分の力で子宮内膜を構築できる方
スケジュール調整がしやすく、胚移植日を希望日に変更することが、ある程度は可能。	排卵前後の通院回数が多くなり、排卵日に伴って胚移植日が固定される
ホルモン剤を補充する必要がある (パッチ剤1日おき、ジェル剤連日など) 妊娠したらさらに同量を続けなければならない	ホルモン剤の使用が少ない
通院回数と採血は自然周期よりも少ないため、コストは比べると安い	通院回数と採血が多くなるためコストはホルモン補充周期よりかかる
子宮内膜が厚くならない場合、移植は中止 移植前の採血結果が不良の場合、移植は中止	

費用

[こちら](#)をクリックしてご確認ください。

ご不明な点がございましたら、医師または看護師にご相談ください。

医療法人社団守巧会 矢内原ウイメンズクリニック
〒247-0056
神奈川県鎌倉市大船1-26-29-4F
TEL:0467-50-0112 FAX:0467-50-0113
<https://www.yanaihara.jp/> Email info@yanaihara.jp